

千葉県で活躍した 先駆者を紹介

～幕末のヒーロー「故郷フェスティバル」～



江戸時代に千葉県で活躍した先駆者たちの功績を知ってもらい、その知恵や活力を現代社会に生かそうと、千葉県幕末のヒーロー「故郷フェスティバル」が6月25日、いいおかユートピアセンターで開かれました。6名のパネリストが順番に、飯岡助五郎をはじめ先人の功績を紹介。その熱心な語り口に観客も聞き入っていました。このほか、永六輔さんの記念講演や、ナポレオンズによるチャリティーマジック、故郷物産展などが催され、訪れた大勢の人たちを楽しませていました。

旭市消防団が入賞

～海匝支部消防操法大会～

旭市、銚子市、匝瑳市の消防団員が練習の成果を競い合う「海匝支部消防操法大会」が7月2日、匝瑳市で開かれました。旭市は小型ポンプの部で、旭方面隊第3分団第4部が優秀賞（2位）に、旭方面隊第5分団第2部が優良賞（3位）に輝きました。また、ポンプ車の部では、旭方面隊第2分団第1部が優良賞（3位）を受賞しました。

最優秀個人賞は、次のとおりです。 ※敬称略
＜ポンプ車の部＞

鈴木光洋（旭方面隊第2分団第1部・2番員）

加瀬和幸（旭方面隊第7分団第1部・3番員）

加瀬義秀（旭方面隊第2分団第1部・4番員）

＜小型ポンプの部＞

高橋豊継（旭方面隊第3分団第4部・指揮者）

高橋政貴（旭方面隊第5分団第2部・1番員）

鈴木浩之（旭方面隊第3分団第4部・2番員）



◀第3分団第4部（小型ポンプの部）

▶第2分団第1部（ポンプ車の部）



イオン株式会社ジャスコ旭店と 災害時の支援について協定を締結

市とイオン株式会社ジャスコ旭店は、災害が発生した場合に必要な生活物資の供給について取り決めた「災害時の物資供給等に関する協定」を、6月30日に締結しました。これにより、万が一の大規模な自然災害や大きな火災などが発生した場合、市の要請に応じて必要な食料品や日用生活品などが供給されることで、災害時の対応や円滑な復旧活動が期待されます。

宝くじ助成でお囃子道具を購入 — 網戸区 —



網戸区では、平成18年度自治宝くじ助成を受けて、太鼓、小鼓などのお囃子道具を購入しました。地区に2つあるお囃子連は、祇園祭や納涼大会だけでなく、高齢者福祉施設等への慰問を行うなど、ボランティア活動も行っています。これらの活動を通じて、積極的に地域交流を深めています。

多くの作品が目を楽しませる 旭市民ギャラリーがオープン

市内で文化活動を行っている団体の、日ごろの成果を発表する場として旭市民ギャラリーが7月14日、飯岡支所2階にオープンしました。これを記念して、旭市文化協会展示部門の30団体が参加した展示会が開催され、ギャラリーを埋め尽くすほどの作品が、会場を訪れた人の目を楽しませてくれました。



後草区でウォーキング大会を開催

梅雨の中休みとなった6月25日、後草区では区民の健康と親睦を深めようというおかみなと公園を中心とした飯岡海岸でウォーキング大会を開催しました。

参加した65人は、楽しくウォーキングしながら、みんないい汗をかいていました。

砂浜では宝さがしも実施▶

旭中央病院の受診者の皆さんへ

8月1日から

自動再来受付機を導入

旭中央病院では、8月1日から再診の受付方法が変わります。これまでの「診察券入れ」をやめて、すべて自動受付機による受け付けとなります。

受付方法の変更に伴い、再診受け付けの際には、自動受付機に入れる「診療登録カード」が必要です。忘れずにお持ちください。

《再診受け付けの手順》

- ① 自動再来受付機に「診療登録カード」を入れます。
- ② 受付機から出てくる「受付票」を受け取ります。
- ③ 「診療登録カード」が戻ってきます。
- ④ 「受付票」の内容を確認し、診察の順番を待ちます。

《注意事項》

- ◆ 診療登録カードは、外来スタッフが預かりしないで、そのまま患者自身でお持ちいただきます。
- ◆ 初診の場合は、自動受付機を使わないで、総合受付経由となります。
- ◆ 古い診療登録カードをお持ちの方は、再診受け付けに支障がありますので、総合受付で新しいカードと交換してください。

《問い合わせ先》

旭中央病院 電話 63-8111



再診の方は
「診療登録カード」を
忘れずに！